

泉崎村まち・ひと・しごと創生《地方創生推進交付金》実績評価シート

平成 29 年度分		担当課		総務課企画財政グループ					
事業名		産業サポート白河を核としたローカルイノベーション創造事業							
事業の概要・目的		しらかわ地域ものづくり企業高度化・海外展開促進事業 一般社団法人産業サポート白河の「御用聞き」支援を、より課題解決にこだわった「ハンズオン支援」へ転換し、地域資源や地域産業の強み（金属、電気・電子、食品等）を活かした「ものづくりの高度化」や「海外展開」など、競争力強化に繋がる各種事業及び実施体制整備のための支援を行う。 ・企業間連携において、企業のグループ化が円滑に進むよう、専従相談員を配置。 ・専従相談員を中心に、課題解決型ハンズオン支援を展開し、企業のステージに合わせた効果的な支援を実施する。 ・地元企業の海外展開を実現するため、チャレンジ旺盛な企業を重点的に支援する。 ・働き方改革の一環として、企業の体質改善を促し、働きやすい職場環境や生産性の向上、新事業に取り組める環境を整備する。 ・第 4 次産業革命の到来に備え、女性や若者を中心に IT 関連の起業支援を強化する。							
最終予算額		20,556,000 円（村分：926,000 円）		決算額		20,556,000 円（926,000 円）			
目標事項 ・進捗状況		目標事項		県南地域の製造品出荷額（億円）					
		K P I 1		8,623 億円→9,000 億円					
		現状値		28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	32 年度	備考
		数 値	8,623	8,149					
		達成率	—	0%					
目標事項 ・進捗状況		目標事項		県南地域の就業者数（人）					
		K P I 2		21,108 人→22,000 人					
		現状値		28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	32 年度	備考
		数 値	21,108	21,904					
		達成率	—	89%					
目標事項 ・進捗状況		目標事項		海外企業との商談件数（件）					
		K P I 3		0 件→12 件					
		現状値		28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	32 年度	備考
		数 値	0	1	15				
		達成率	—	8%	125%				
事業の概要	計画（P）	①企業グループによる取組支援 他地域にない産業競争力強化のモデルとして他の産業分野へ波及させる。白河素形材ヴァレーの目標である圏域内受注一括生産体制や海外進出実現への支援、人材育成の取組等を支援。 ②電子回路基盤製造・輸出関連産業グループへの支援 グループ補助金で組織された電気・電子分野での業種間連携を牽引・強化。各社が保有する強みを引き出し、再エネ、医療等新分野進出を支援。 ③農業と食品加工業の連携による地域産業の底上げ（食品分野） 地元の食品加工業者が農家と連携し、原材料の現地調達、地元農産物を活用した加工商品の開発、未利用材の利活用商品の研究・開発などを支援。地域産業の課題解決等（農業所得向上・耕作放棄地対策、起業・創業促進）に繋がる「農商工連携のモデル」を構築し地域産業の底上げを図る。							

具 体 的 な取組	実施 (D)	●しらかわ地域ものづくり高度化・海外展開促進事業（委託料）【26,000 千円】 産業サポート白河の「御用聞き」支援を、より課題解決にこだわった専門家によるきめ細やかな支援（伴走型支援）を展開し、地域資源や地域産業の強み（金属、電気・電子、食品等）を活かした「ものづくりの高度化」や「海外展開」など、競争力強化に繋がる各種事業及び実施体制整備し、専従相談員による課題解決型ハンズオン支援を展開。企業のステージに合わせた効果的な支援を引き続き実施する。 ○委託料内訳 ・新規事業促進支援【5,000 千円】 昨年度に引き続き、新分野進出や新商品・サービス開発、企業間連携など新事業の促進に繋がる中小企業や創業希望者の事業化に向けた取組みを支援するなど、技術力や発想力に優れた、意欲のある企業・個人を重点的に支援する。また、年2回大規模見本市（システムコントロールフェア、国際カーエレクトロニクス技術展）等に共同出展することにより、海外展開を視野に入れた支援を行う。 ・経営高度化支援【7,500 千円】 引き続き企業経営コンサルティングによる課題抽出等を行い、従業員がより働き易い職場を目指すとともに、より効率のよい職場環境づくりが行われるよう支援を行う。併せて企業経営改善指導や企業経営者への啓発活動等を行うことにより、働き易い職場環境や生産性の向上を実現し、魅力ある職場の育成支援を行う。また、企業の技術力向上に資する産業技術高度化講習を新たに追加し、地元企業の底上げを図る。 ・その他【13,500 千円】（人件費【10,000 千円】、一般管理費【3,500 千円】） 産業サポート白河において、働き方改革に関するコーディネーターを1名雇い、よりきめ細やかな支援を行う。		
29 年度	評価 (C)	29 年度評価		
		担当課 評 価	県南地域の製造品出荷額及び県南地域の就業者数については、工業統計調査の数値を用いており、平成 29 年の調査結果（平成 28 年 1 月～12 月）が平成 30 年 8 月に公表された。なお、平成 29 年の実績値については、平成 30 年の調査結果（平成 29 年 1 月～12 月）の公表後（平成 31 年 8 月頃）にあらためて実績値及び達成度合いを回答する。 県南地域の製造品出荷額が未達成となったのは、中小企業の人手不足もあり、生産活動が消極的となっていることが要因と思われる。	
	改善 (A)	B		
		30 年度における取り組みなど		
	委員会 意見	委員会 評 価	これまで支援が行き届かなかった中小企業支援を充実させ、企業からの出資を増やすことが必要。	
			評価等に対する意見	
B			総合戦略の K P I 達成に有効であった。	

- A：目標以上に進捗しており、このまま継続して事業を推進する。
- B：ほぼ目標どおりに進捗しており、継続して事業を推進する。
- C：目標をやや下回っており、要因の分析を要する。
- D：目標を大きく下回っており、要因の分析と目標値の見直しを要する。
- E：目標値または事業自体の抜本的見直しを要する。

平成30年 一般社団法人 産業サポート白河 社員総会



【第21回機械要素技術展出展】

と き：平成30年5月11日（金）

午前10時30分～

ところ：白河市産業プラザ

人材育成センター研修室



一般社団法人 産業サポート白河

一般社団法人産業サポート白河社員総会次第

1 開 会

2 代表理事あいさつ

3 白河市長あいさつ

4 議長選出

5 議 事

報告第1号 平成29年度事業報告について

報告第2号 平成29年度決算報告について

議案第1号 平成30年度事業計画（案）について

議案第2号 平成30年度収支予算（案）について

議案第3号 役員の選任について
※理事・監事の選任について

6 閉 会

平成29年度事業報告について

(1) 企業相談・訪問件数

しらかわ地域の製造業（白河市・西白河郡・東白川郡内）を訪問し、課題解決にむけ関係機関や地域企業とともに各種支援を行いました。

来所相談件数	延べ	186件		
訪問件数	延べ	1,412件		
電話・メール	延べ	229件		
合計件数	延べ	1,827件	(1ヵ月平均152件)	
目標件数		1,200件	(627件増 65.6%増)	
平成28年度実績		1,757件	70件増 4.0%増	

(2) 取引あっせん事業

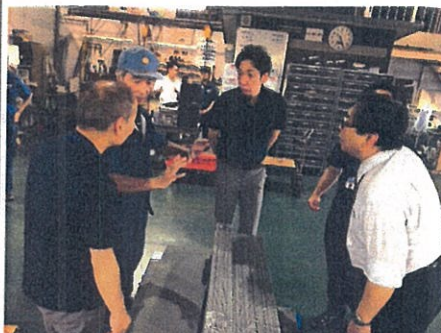
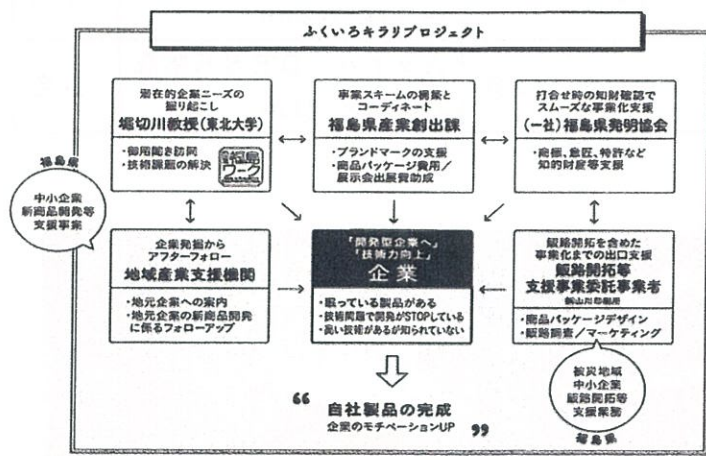
しらかわ地域企業間で取引が行われるよう仲介を行いました。

相談件数 28件

(内訳) 成功：23件 不成功：3件 継続中：2件

(3) 関係機関とのネットワーク形成

技術課題の解決及び、製品開発から販売までのトータルサポートを実施するため、産学官連携、関係機関とのネットワークを構築し、支援を行いました。



【東北大学 堀切川教授による企業訪問】

また、一般社団法人福島県発明協会、創生国際特許事務所と協力し、知的財産の活用のメリットを学び、企業経営に役立ててもらうため、

「しらかわ地域知財セミナー」を開催しました。

参加者：29名



(4) 人材育成事業

企業在職者むけに企業ニーズに対応する機材を活用した「しらかわものづく講習会」や製造現場でのコミュニケーションツールとしてビジネスマナー講座、また、若年者の定着促進を図るため、中堅、新人社員を対象にものづくり分野における知識技能等に関する内容を含む階層別研修を実施いたしました。

《企業在職者向け事業》

○しらかわものづくり講習会（11講座 参加者延べ135名）

※機材利用した講習会の実施状況 参加者 延べ 53名

NO	講座名	開催日	使用機材	参加者 (延べ)
1	測定器具取扱い基礎 (実習)	5月18日(1回目) 6月15日(2回目)	ノギス、マイクロメータデ ジタルノギス等	20名
2	シーケンス制御 (リレーシーケンス)	7月20, 21日	シーケンス制御盤 (リレー式)、テスター等	8名
3	シーケンス制御 (シーケンスプログラム)	8月27, 28日	シーケンス制御盤 テスター等	8名
4	鉛フリーはんだ取扱基礎	9月21日	はんだこて、はんだ吸引器 等	8名
5	はじめての3DCADと 3Dプリンタ	10月2, 3日	3Dプリンタ、 solidworks2016	4名
6	AutoCAD2016 (基礎コース)	12月20, 21日	Auto DESK搭載 パソコン ほか	5名

▶講習会の様子



【測定器具取扱い基礎】



【鉛フリーはんだ取扱基礎】

※機材を使用しない講習会の状況 参加者 延べ82名

NO	講座名	開催日	参加者 (延べ)
1	品質管理（QC）基礎研修	6月5日	35名
2	機械製図基礎講座	5月25、26日	10名
3	鉄鋼材料学の基礎と応用【県南技塾編】	11月21日	8名
4	切削加工の基礎【県南技塾編】	11月28日	16名
5	溶接技術について【県南技塾編】	11月30日	13名

▶講習会の様子



【品質管理（QC）基礎】



【県南技塾編】

○若者定着ものづくり研修事業（ふくしま地域創生人材育成事業）

NO	講座名	開催日	参加者
1	製造業の現場で役立つ基礎知識 (全7回) ※新入社員向け	11月8日、22日 12月6日、20日 1月10日、24日 2月7日（工場見学：住友ゴム工業㈱）	11名
2	製造業のための新任管理者の養成 in 白河 ※中堅社員向け	10月31日 11月1日、29日、30日 12月11日（工場見学：(株)朝日ラバー）	9名



【製造業の現場で役立つ基礎知識】



【製造業のための新任管理者の養成】

《小中学生向け事業》

○「まるごと白河 2017」技能・企業フェスティバルへ出展

しらかわ地域が誇る伝統技能や産業力の体験を通じ、ものづくりへの関心や魅力を伝えるため、管内企業とともに「まるごと白河 2017」に参加し、様々なものづくり体験教室を開催いたしました。今回は、企業コーナースタンプラリーを実施し、各ブースによる体験を推進しました。

(カイロ作り、ピザ作り教室、コマ作り教室、シリコーン細工、ベッパーパー操作体験)



【企業コーナースタンプラリー】

○ロボットプログラミング教室

2020年度から小学校で「プログラミング教育」が必修となることから、将来のしらかわ地域を支える子どもたちが「ものづくり」に親しみ、創造力や論理的思考力、問題解決能力など、実社会で求められる能力・資質を育くためロボットプログラミング教室（全2回）を開催しました。

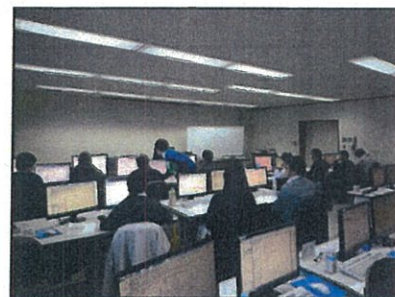
ロボットの組立やパソコンでのプログラミングをして動かす過程を学びました。



《パソコン講座》

人材育成センター内 IT 研修室で開催しているパソコン講座は、64名の方が受講しました。

講座名	講座数	講座日数	受講者数
昼間入門	1	10	13名
昼間初級	1	10	16名
昼間ステップアップ	1	10	8名
昼間中級	1	10	5名
夜間基礎	1	15	14名
夜間3級受験対策	1	15	6名
年賀状作成講座	1	1	2名
合 計	7	71	64名

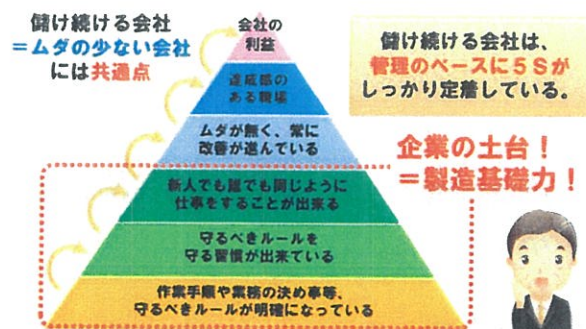


【パソコン講座の様子】

（5）5S推進事業

しらかわ地域で企業が相互に協力して5S活動に取り組み、人材を育て、経営改善につなげるというサイクルを確立するために、「足利流5S」を手本とした「しらかわ5Sの関」を平成27年度設立し、実践指導、先進地視察、発表会・講演会の開催等の各種活動を行っております。現在は17社(H30.3.31現在)で活動しております。

また、平成29年度においては、「しらかわ5Sの関」独自でインストラクターの養成を行い、インストラクターを2名誕生させました。



【5S発表会及び意見交換会の様子】

《足利5Sインストラクター養成講座派遣事業》

昨年度に引き続き平成29年4月25日から9月26日まで、足利商工会議所が実施している「足利5S学校」へしらかわ地域企業より2名を派遣し、足利流5Sについて学びました。

インストラクター資格を取得し、会員企業への実践指導を行いました。

○しらかわ5Sの関 会員名簿

No.	会社名	所在地	事業内容
1	アズビル金門白河株式会社	白河市表郷	ガスメーター等計量器製造
2	株式会社加藤螺子製作所	白河市白坂	輸送用機械器具製造業
3	株式会社コンド電機	白河市東（浅川町）	電子部品開発、製造、販売
4	株式会社スズキ製作所	東白川郡棚倉町	樹脂・金属部品機械加工、省力化機器・治工具の設計・製作
5	スズテック株式会社	白河市昭和町	自動機械の機械設計・製作、計測制御機械設計・製作
6	中央精機株式会社	白河市白坂	光学機器の製造
7	株式会社東邦銀行 白河支店	白河市本町	銀行業
8	浅井ショーワ株式会社	白河市東	金属部品の製造・販売
9	E Aファーマ株式会社 福島事業所	白河市白坂	医薬品の製造
10	有限会社オートピット小野	白河市金勝寺	オートバイ販売・修理
11	株式会社長谷川機械製作所 白河工場	西白河郡西郷村	小型工作機械メーカー
12	株式会社東工業	白河市関辺	各種筐体板金加工・塗装・配線
13	株式会社白河空調システム	白河市菅生館	空調、冷凍他設備全般
14	水の谷工芸	西白河郡中島村	屋内外広告製作
15	株式会社朝日ラバー	西白河郡泉崎村	工業用ゴム製品の製造販売
16	有限会社宮尾塗工	白河市合戦坂	建築塗装、リフォーム
17	一般社団法人産業サポート白河	白河市中田	地域産業の振興事業

(6) しらかわ地域企業情報発信事業

《しらかわ地域企業展示交流会事業》

主にしらかわ地域の高校生を対象に地元定着を図るため、地域企業のPRの場として「しらかわ地域企業展示交流会」を開催いたしました。

会 期 平成29年9月6日(水)

会 場 グランドエクスプロ那須白河 出展企業 64社

成 果 来場者 約800名

来場高校 白河実業高校、塙工業高校、修明高校、修明高鮫川校、西郷養護学校(教諭のみ)



【しらかわ地域企業展示交流会の様子】

《大規模産業見本市事業》

積極的に全国展開を図る企業支援のため地域企業と「しらかわパビリオン」を組織し、大規模見本市(6月、2017年1月)に参加いたしました。

第21回機械要素技術展

会 期 平成29年6月21日から23日まで

会 場 東京ビッグサイト

出展規模 「福島県しらかわパビリオン」 2.5小間 40.5㎡

出展企業 (株)スズキ製作所【棚倉町、塙町】、(株)三輪工業【白河市】

(株)加藤螺子製作所【白河市】、(株)サミット【塙町】

(株)オーゼキ【塙町】、(株)スズミ【泉崎村】

一般社団法人産業サポート白河

第4回オートモーティブワールド2018 自動車部品&加工 EXPO

会 期 平成30年1月17日から19日まで

会 場 東京ビッグサイト

出展規模 「福島県しらかわパビリオン」 2.5小間 40.5㎡

出展企業 (株)加藤螺子製作所【白河市】、明星電気㈱白河工場【泉崎村】

白河素形材ヴァレー【11社グループ白河市、泉崎村、矢吹町】

(株)光陽社【白河市】、一般社団法人産業サポート白河

(8) しらかわ産業人材確保事業

《インターンシップ促進企業支援事業》

人手不足が深刻化している状況を踏まえ、大学生等のUターン就職を促進するため、インターンシップ実施企業の掘り起しと、福島県が進めるインターンシップ事業「Fターンインターンシップ推進事業」への登録促進（県南地方での登録事業所：22社）を図りました。また、Fターンインターンシップ実施企業に対して、助成金の交付を行いました。

また、インターンシップの導入を検討している企業に対して、インターンシップの導入意義やメリット、導入ポイントについてのセミナーを開催しました。



【人材確保セミナーの様子】

《ふくしまの未来を担う若者交流事業》

福島県内の立地企業と、福島県出身の大学生等の出会いの場を用意し、県南の魅力を発信するとともに、就職活動や進路選択に活用できる企業情報収集の機会を提供するイベント「ふくしまワーク×フードCAFE」を東京都で開催しました。

参加企業数：5社 参加学生：19名



【ふくしまワーク×フードCAFEの様子】

《しらかわ地域企業紹介映像制作》

しらかわ地域の製造業の優れた技術を紹介するため、2社の企業紹介DVDを制作しました。

これにより、企業紹介映像を製作した企業数は61社となりました。

《産業サポート白河 WEB を活用した情報発信事業》

産業サポート白河が行っている起業家支援等のセミナー情報やイベント情報等を、国内に向けて情報発信するため Facebook ページを活用し、広く情報発信を行いました。

また、しらかわ企業データベースを随時更新しながら、しらかわ地域の企業を紹介しました。

なお、昨年度作成した英語版を活用しながら、海外にも情報発信しております。



(7) 起業家支援事業

インキュベーションマネージャーの資格を取得している相談員（東邦銀行・白河信用金庫）2名が起業・創業相談に対する支援を行いました。

平成29年度は「女性のためのプチ起業セミナー」を基礎編3回、実践編3回の計6回（参加人数延べ57名）開催し、起業したい・してみたい人材の発掘や情報収集に努めました。最終の6回目には、「プチ起業マルシェ」を開催し、起業女子が思い思いのお店をオープンさせました。

また、「女性のためのプチ起業セミナー」の卒業生で企業支援室に入居している『WATASI JAPAN』の名和氏を引き続き伴走型で支援を行っております。



【女性のためのプチ起業セミナーの様子】



【しらかわ女子プチ起業マルシェの様子】

インキュベーションマネージャー（IM）とは、起業経験の余りない人への知識、ノウハウ、経営資源など不足するものを幅広く補い、対談相手となり、支援システムを活かしながら事業にまで導く資格者のこと。

(9) 白河市産業プラザ指定管理業務

《産業支援センター起業支援室（A・B）管理》

現在1事業者が入居しており、インキュベーションマネージャーの指導のもと独立に向け事業を実施しております。

【起業支援室A】現在入居者募集中（前入居者は期間満了でH29.9.30に退室）

【起業支援室B】服飾制作業務（ヒジャブ）

《人材育成センター管理業務》

人材育成センターは、前身である「白河地域職業訓練センター」の頃から、会議室や調理実習場として活用されてきました。定期的な修繕や備品の更新を行い、利用者の利便性の向上に努めました。

貸出施設項目	利用件数	利用延べ人数
訓練校普通課程	5 0	2 4 6
訓練校短期課程	0	0
職業に関する研修・講座	2 6 9	7, 3 9 6
技能検定試験等会場	3 1	1, 2 9 5
市民講座・教室等	2 2 0	3, 0 2 8
会議・展示等	1 0 5	2, 1 3 5
その他	6 1 1	1 1, 3 1 9
合 計	1, 2 8 6	2 5, 4 1 9

平成29年度決算報告について

平成29年度の産業サポート白河の収支決算は別紙のとおりです。

第 9 期

決 算 報 告 書

平成 29 年 4 月 1 日から

平成 30 年 3 月 31 日まで

◁

一般社団法人 産業サポート白河
(法人番号:7380005005082)

貸借対照表

平成30年 3月31日現在

代表者 加藤 和明

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
I 流 動 資 産 (	26,259,721)	I 流 動 負 債 (	9,875,641)
現 金 及 び 預 金	20,957,834	未 払 金	8,299,761
未 収 入	4,613,253	未 払 法 人 税 等	36,000
未 収 還 付 法 人 税 等	413,934	未 払 消 費 税 等	1,326,300
立 替 金	274,700	預り金産業支援センター	213,580
II 固 定 資 産 (	20,288)	II 固 定 負 債 (	2,000,000)
有 形 固 定 資 産 (	288)	修 繕 引 当 金	2,000,000
工 具、器 具 及 び 備 品	288		
無 形 固 定 資 産 (	0)	負 債 の 部 合 計	11,875,641
投 資 そ の 他 の 資 産 (	20,000)	(純 資 産 の 部)	
差 入 保 証 金	20,000	I 株 主 資 本 (	14,404,368)
		1. 資 本	0
		2. 社 員 基 金	8,800,000
		3. 資 本 剰 余 金	0
		4. 利 益 剰 余 金 (	5,604,368)
		(I) そ の 他 利 益 剰 余 金 (	5,604,368)
		繰 越 利 益 剰 余 金	5,604,368
III 繰 延 資 産 (	0)	II 評 価・換 算 差 額 等 (	0)
		III 新 株 予 約 権 (	0)
資 産 の 部 合 計	26,280,009	純 資 産 の 部 合 計	14,404,368
		負 債・純 資 産 の 部 合 計	26,280,009

損益計算書

平成29年 4月 1日から
平成30年 3月 31日まで

(単位:円)

科 目				金 額		
I	売 上 高	委 託 料 収 入	使 用 料 料 収 入	58,345,223 3,889,482 1,607,924	63,842,629	63,842,629
II	売 上 原 価	期 首 た な 卸 高	期 末 た な 卸 高		0 0 0	0
	売 上 総 利 益					63,842,629
III	販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	営 業 損 失		66,292,835	66,292,835
IV	営 業 外 収 益	受 取 金 収 入	雑 収 入		1,068 1,202,644 130,698	1,334,410
V	営 業 外 費 用	営 業 外 費 用			0	0
	経 常 損 失					1,115,796
VI	特 別 利 益				0	0
VII	特 別 損 失				0	0
	税 引 前 当 期 純 損 失					1,115,796
	法人税、住民税及び事業税				72,000	72,000
	当 期 純 損 失					1,187,796

販売費及び一般管理費の計算内訳

平成 29 年 4 月 1 日 から
平成 30 年 3 月 31 日 まで

(単位:円)

科 目			金 額
給 役 従 法 厚 報 旅 広 印 会 修 水 接 燃 発 減 通 保 雑 委 使 消 負 租 合	与 員 業 定 費 告 刷 道 待 送 価 用 料 耗 税	手 報 賞 利 通 伝 本 熱 際 達 却 賃 借 品 担 公	17,042,519 4,200,000 3,273,300 3,263,318 1,765,854 2,805,016 2,468,858 200,000 1,714,798 654,270 1,009,470 2,240,381 266,821 271,385 236,762 191 761,955 206,610 358,536 7,871,872 6,458,420 4,090,630 5,069,869 62,000 66,292,835

監 査 報 告 書

平成29年度産業サポート白河収支決算を監査した結果について下記のとおり報告します。

記

1. 監査の対象
平成29年度産業サポート白河収支決算
2. 監査の期日
平成30年3月31日
3. 監査をした書類
平成29年度産業サポート白河収支決算書、通帳及び関係書類
4. 監査の結果
平成29年度の経理に係る計数は、関係帳簿と符合し、かつ正確であり、予算の執行も適正であると認めました。

平成30年3月31日

一般社団法人産業サポート白河
代表理事 加藤 和明 様

監 事 木村 信二



平成 30 年度事業計画（案）について

産業サポート白河は、平成 20 年 10 月に設立し、平成 21 年 4 月に法人格を取得しました。

設立前に企業側へアンケートを行った結果、産業サポート白河には「人材育成事業」と「取引あっせん事業」について期待したいとの回答が最も多く寄せられました。

地域にある企業の声を大切にし、企業からの相談を待つのではなく、こちらより積極的に訪問し接触する機会を設け、意見・要望を取りまとめて具体的な事業として企業側へ提供し、より利用しやすく企業間の情報交換の場となることができるように事業を展開します。

平成 23 年 4 月より受託している白河市産業プラザの指定管理を引き継ぎ、白河市の指導を受けながら適正に管理運営を行います。

《活動内容》

（１）企業訪問活動

域内企業を訪問し、企業情報を収集することは産業サポート白河の最も重要な活動であり、すべての事業の基礎となるものなので、重点的に取り組んでいきます。

企業訪問目標件数：年間 1, 200 社

（月：約 100 社・平成 29 年度同様）

（２）取引あっせん事業

地域内企業におけるニーズを把握し、地域企業間取引をあっせんするとともに、インターネットの全国ビジネスマッチングサイト「リンカーズ」の活用や、中小機構「ジェグテック」への企業登録を促し、管内企業に対し取引あっせんを場を広げます。

（３）関係機関とのネットワーク形成

白河素形材ヴァレー、県及び各自治体等、商工会議所・商工会、大学、研究機関との連携を継続し、特に福島大学、会津大学、日本大学工学部、福島県ハイテクプラザ等関係機関と連携し、商品開発、技術の高度化等に向けた産学官の連携を推進します。

関係機関がしらかわ地域で開催する説明会、イベント等は、企業訪問やメールを通じて案内します。

(4) 人材育成事業【拡充】

地域における産業人材を育成するため、地域企業のニーズに応じた「しらかわものづくり講習会」を実施いたします。

また、「ふくしま地域創生人材育成事業」により中堅、新入社員を対象にした製造業における知識技能等に関する階層別研修を実施し、職業観の醸成や技能習得、雇用環境の改善等をすすめる若年者の定着促進を図ります。

新入社員向けの講座については、白河会場と棚倉会場の2箇所で開催予定。

(5) 5S推進事業

5S活動実践のキーマンとなる「5Sインストラクター」による会員企業の訪問を行い、実践指導により5Sの推進を図ります。

また、「しらかわ5Sの関」の成果及びPRするため、事例発表会等の企画、運営を行い、5S活動に対する意識向上に努めます。

(6) しらかわ産業人材確保事業【拡充・新規】

近年、若年者の雇用環境は改善傾向にありますが、新規学卒者の早期離職率は高く、さらに少子高齢化が進む中で、労働力人口の減少が新たな社会問題として深刻化しつつあることから、地域企業に対しインターンシップ制度受入を促し、しらかわ地域の製造業を首都圏大学等の県内出身者へPRすることでUIJターンの促進に努めます。

また、企業のPR力を高めるためのセミナー等を開催し、プレゼンテーション能力の向上を図ります。

(7) 大規模産業見本市出展事業

東京ビッグサイト（東京都江東区）にて開催される、大規模産業見本市へしらかわ地域企業とともに出展します。企業側は取引拡大の場として活用し、併せて福島県しらかわ地域のPRも行います。

6月開催 機械要素技術展（M-Tech）

(8) しらかわ地域企業展示交流会の開催

主に就職を控えている高校2年生を対象に地域にある企業の製造品や魅力を紹介し、地域内への就職促進・定着を図ります。

開催日 平成30年9月5日（水）

会場 東京第一ホテル

(9) 起業家等支援事業

「女性のためのプチ起業セミナー」を引き続き開催し、人材の発掘を行うとともに、インキュベーションマネージャーの相談員による伴走型による支援や創業相談会などを開催し、創業機運の醸成を図ります。

(10) 中小企業経営安定支援事業【拡充】

地域経済の核となる中小企業は、少子高齢化等の影響により様々な課題を抱えていることから、企業のニーズを的確に捉え、中・長期的な視点で継続的な支援を実施するため、以下の事業を実施いたします。

- ①地元企業の人材不足対策事業・・・情報発信等
- ②知的財産活用促進事業・・・セミナー開催

(11) 白河市産業プラザ指定管理者業務

産業支援センター、産業支援センター起業支援室、人材育成センターの施設を白河市の指導を受けながら適切に運営を行います。人材育成センターは利用者の増加が図られるよう取り組んでいきます。

(12) パソコン講座

人材育成センター I T 研修室で在職者、求職者、学生等を対象に、パソコン操作の技能向上等を図るため、ワード・エクセル・パワーポイント等に関するパソコン講座を実施します。

議案第2号

平成30年度収支予算(案)について

平成30年度の産業サポート白河の収支予算(案)は下記のとおりです。

記

平成30年度一般社団法人産業サポート白河収支予算書(案)

1 収入

項目	予算額	前年度予算額	比較増減	備考
市委託料	52,293,600	66,823,560	△ 14,529,960	・産業プラザ運営業務 ・中小企業経営安定支援事業 ・ものづくり高度化・海外展開促進事業
県委託料	19,369,346	22,128,000	△ 2,758,654	・しらかわ産業人材確保事業 ・ふくしま地域創生人材育成事業 (若者定着ものづくり研修事業)
その他収入	11,327,849	14,081,708	△ 2,753,859	・人材育成センター利用料 ・パソコン講習会受講料 ・人材育成事業参加者負担金 ・起業支援室利用料 ・預金利子 ・前期繰越金
計	82,990,795	103,033,268	△ 20,042,473	

2 支出

項目	予算額	前年度予算額	比較増減	備考
人件費	26,815,783	35,281,953	△ 8,466,170	・所長、相談員、事務員、臨時職員等
報償費	6,151,017	5,917,360	233,657	・講習会、セミナー等講師謝礼 ・顧問報酬等
旅費	2,679,727	3,721,441	△ 1,041,714	・従業員旅費 ・講師旅費
需用費	12,198,100	7,171,548	5,026,552	・消耗品費 ・光熱水費 ・印刷製本費 ・修繕費 ・食糧費 等
役務費	1,670,592	1,524,722	145,870	・保険料 ・郵送料 ・電話、インターネット回線使用料 ・手数料 等
委託料	5,814,318	14,120,081	△ 8,305,763	・法人会計委託 ・パソコン講習会委託 ・警備委託 ・清掃委託 ・休日、夜間施設管理委託
使用料及び賃借料	4,972,031	4,580,627	391,404	・複写機リース料 ・自動車リース料 ・会場使用料 ・高速道路使用料 等
負担金及び交付金	9,181,911	13,766,390	△ 4,584,479	・大規模産業見本市出展負担金 ・各種研修、セミナー等参加負担金
公課費	5,308,366	6,957,676	△ 1,649,310	・消費税 ・事業税 ・法人市民税
予備費	8,198,950	9,991,470	△ 1,792,520	
計	82,990,795	103,033,268	△ 20,042,473	

※項目間の予算の流用については、代表理事一任とする。

役員を選任について

1 平成 29 年度役員

役 職	氏 名	任 期	備 考
理 事	加藤 和明	平成 31 年総会終了まで	代表理事
理 事	鈴木 和夫	平成 31 年総会終了まで	
理 事	近藤 善一	平成 30 年総会終了まで	
理 事	鈴木 富幸	平成 30 年総会終了まで	
理 事	澤田 誓	平成 30 年総会終了まで	
理 事	金澤 洋一	平成 31 年総会終了まで	
理 事	和知 政彦	平成 31 年総会終了まで	業務執行理事
監 事	木村 信二	平成 31 年総会終了まで	

2 平成 30 年度役員

役 職	氏 名	任 期	備 考
理 事	加藤 和明	平成 31 年総会終了まで	代表理事
理 事	鈴木 和夫	平成 31 年総会終了まで	
理 事			
理 事			
理 事			
理 事	金澤 洋一	平成 31 年総会終了まで	
理 事	和知 政彦	平成 31 年総会終了まで	業務執行理事
監 事		平成 31 年総会終了まで	

基金拋出状況

平成30年5月11日現在

NO	拋 出 者	金 額
1	白河商工会議所	500,000円
2	表郷商工会	100,000円
3	大信商工会	100,000円
4	ひがし商工会	100,000円
5	白河地区経営者協会	200,000円
6	白河信用金庫	400,000円
7	株式会社東邦銀行	400,000円
8	株式会社福島銀行	300,000円
9	株式会社大東銀行	300,000円
10	株式会社常陽銀行白河支店	300,000円
11	福島県商工信用組合白河支店	200,000円
12	夢みなみ農業協同組合	200,000円
13	東西しらかわ農業協同組合	200,000円
14	白河市	3,000,000円
15	矢吹町	400,000円
16	西郷村	500,000円
17	泉崎村	200,000円
18	中島村	200,000円
19	棚倉町	400,000円
20	矢祭町	200,000円
21	塙町	300,000円
22	鮫川村	100,000円
23	株式会社コンド電機白河	100,000円
24	スズテック株式会社	100,000円
	合 計	8,800,000円

一般社団法人産業サポート白河社員名簿

平成30年5月11日現在

NO	社員氏名又は名称	所在地
1	白河商工会議所	白河市道場小路9番地5
2	表郷商工会	白河市表郷番沢字松上9番地2
3	大信商工会	白河市大信町屋字町屋19番地
4	ひがし商工会	白河市東釜子字殿田表6番地
5	白河地区経営者協会	白河市会津町9番地21
6	白河信用金庫	白河市新白河一丁目15番地
7	(株)東邦銀行	福島市大町3番25号
8	(株)福島銀行	福島市万世町2番5号
9	(株)大東銀行	郡山市中町19番1号
10	(株)常陽銀行白河支店	白河市大手町8番地1
11	福島縣商工信用組合白河支店	白河市中町19番地3
12	夢みなみ農業協同組合	須賀川市大町8番地
13	東西しらかわ農業協同組合	棚倉町大字流字中豊8番地
14	白河市	白河市八幡小路7番地1
15	矢吹町	矢吹町一本木101
16	西郷村	西郷村大字熊倉字折口原40
17	泉崎村	泉崎村大字泉崎字八丸145
18	中島村	中島村大字滑津字中島西11-1
19	棚倉町	棚倉町大字棚倉字中居野33
20	矢祭町	矢祭町大字東舘字舘本66
21	塙町	塙町大字塙字大町3丁目21
22	鮫川村	鮫川村大字赤坂中野字新宿39-5
23	株式会社コンド電機白河	白河市東釜子字曲り町41-3
24	スズテック株式会社	白河市昭和町105-1
25	アズビル金門白河株式会社	白河市表郷深渡戸大山11-16

平成30年5月11日現在

NO	社員氏名又は名称	所在地
26	中央精機株式会社白河工場	白河市白坂三輪台65
27	有限会社藤井製作所	矢吹町神田南230
28	株式会社スズキ製作所	棚倉町大字上台字カハキ沼112

社員合計28団体

一般社団法人産業サポート白河事務局員名簿

平成30年4月1日現在

役職名	氏名	備考
所長	和知 政彦	業務執行理事
副所長	林 和俊	白河市派遣
総務主任	鈴木美佐子	総務全般
相談員	金 幸子	社会保険労務士、人材育成等
相談員	関根 則明	技術担当、取引あっせん
相談員	吉田 馨	情報発信、人材確保等
相談員	角田 祥隆	インキュベーションマネージャー（東邦銀行派遣）
相談員	内山 翔平	相談員（白河信用金庫派遣）
5Sインストラクター	鈴木 達夫	5S事務
嘱託職員	佐川 盟子	事務等
臨時職員	望月のぼる	貸館等窓口業務

